



ごみカレンダー  
が4ページ  
にあります。

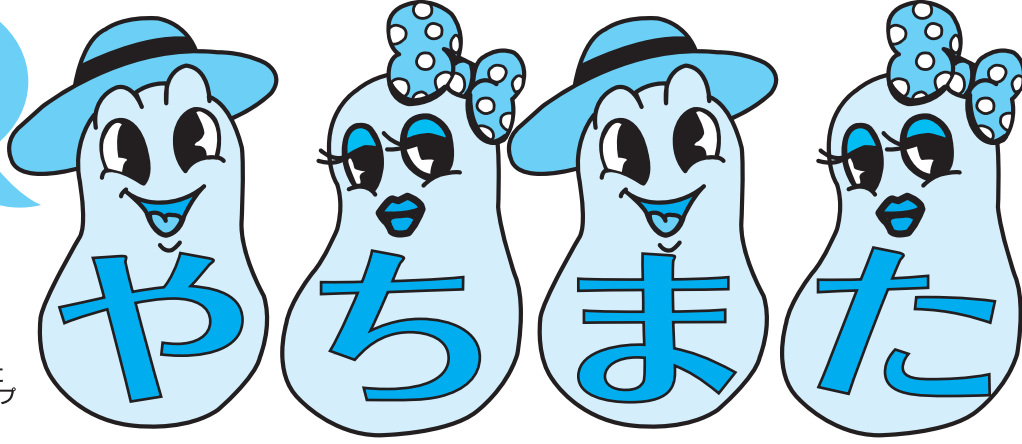
広  
報

NO.692

平成25年

9月1日号

この広報紙は、環境に  
配慮したバージンハルブ  
を使用しています。



●発行 八街市  
●編集 総務部秘書広報課  
●発行日 毎月1日・15日  
〒289-1192  
千葉県八街市八街ほ35番地29  
☎(043) 443-1111  
ホームページ  
<http://www.city.yachimata.lg.jp/>

人口の動き 8月1日現在 人口 74,436人 (前月比 -20人) 男 37,696人 女 36,740人 世帯数 30,294世帯

## 市内避難場所

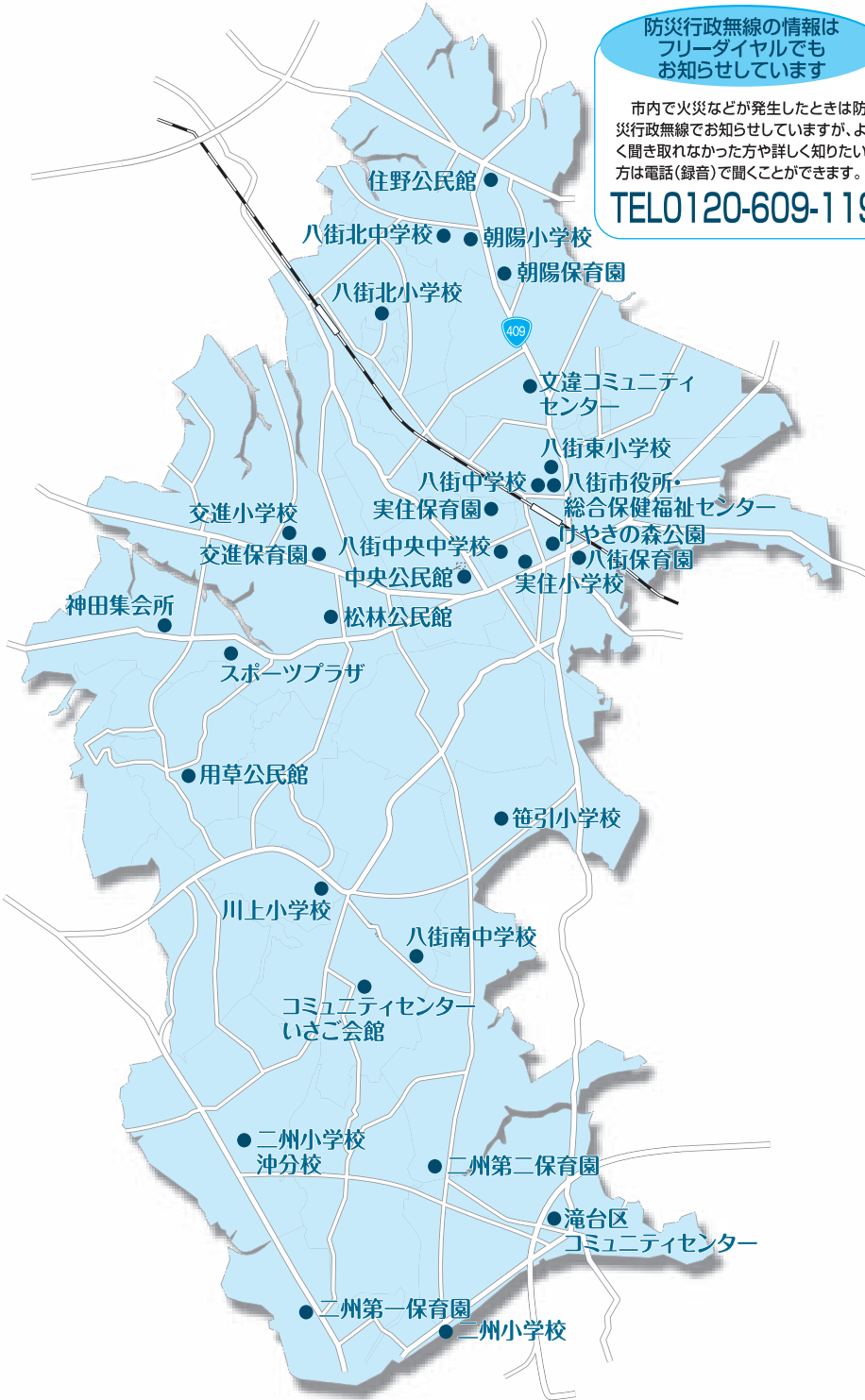
日ごろの備えは万全ですか。●で表示している施設が災害時などの際、避難場所となります。家族で、または地域で協力しあい、被害を最小限に食い止める態勢を整えましょう。

- 飲料水・非常食・救急薬品・貴重品・ライト・ラジオなど非常持ち出し品を常備しましょう。
- 家族で避難場所・連絡方法・役割分担などを確認しておきましょう。
- また、避難する際は、必ず電気・ガス・水道の始末をしてから避難しましょう。

防災行政無線の情報は  
フリーダイヤルでも  
お知らせしています

市内で火災などが発生したときは防  
災行政無線でお知らせしていますが、よく  
聞き取れなかった方や詳しく知りたい  
方は電話(録音)で聞くことができます。

TEL0120-609-1119



# 9月1日は防災の日

◇いざという時に困らないために◇

災害はいつどこで起こるかわかりません。「自分の身は自分で守る」という「自助」の意識をもって、災害が起こった時に、あわてずに行動できるように、日ごろから避難場所や非常持ち出し品を確認し、地域の防災訓練や各種講座に参加をして、いざという時の行動力を高めましょう。また、災害が起こった時は、となり近所の協力が必要となります。いざという時に備え、「自分たちの住む地域は自分たちで守る」という「共助」の意識を地域の皆さんで共有し、災害が起こった時に町内会、自治会、事業所などが地域ぐるみで協力して、助け合うことができるよう、地域が一体となった協力体制の整備が必要です。

いざという時に困らないために、あらかじめ家族や地域の皆さんで話し合ってみてはいかがでしょうか？  
詳しくは、市役所防災課 ☎443-1119へ。

- あなたの部屋は安全ですか？  
一度、チェックしてみましょう。
- チェックリスト
  - 家具は倒れないように固定している
  - 家電製品は落ちたり、飛んだりしないようにしてある
  - 家具の上に危険なもの置いていない
  - ガラス付きの家具には、ガラス飛散防止フィルムをはっている
  - 寝る場所の近くに、倒れそうな家具はない

- 家具が倒れても部屋の出口はふさがれない
- 避難経路にコワレモノを飾っていない
- 災害に備えて3日分の備蓄はしていますか？
- 1 人分の備蓄例
- 1 飲料水 9リットル
- 2 ご飯(アルファ米) 4人分
- 5 食分
- 3 ビスケット 1〜2箱
- 4 板チョコ 1〜2枚
- 5 乾パン 1〜2缶
- 6 缶詰 2〜3缶
- 7 下着 2〜3組
- 8 衣類 スウェット上下、セーターなど

防災行政無線が聞こえにくいときは、ぜひご利用ください！  
やちまたメール 配信サービス  
防災・気象情報、防犯情報、各種講座・イベント情報などの情報を電子メールで配信しています。  
サービスの登録方法は、[yachimata@empikkr.jp](mailto:yachimata@empikkr.jp)の空メールを送信する方法と、このQRコードから登録する方法があります。



詳しくは市のホームページでご確認ください。